



オイスカ開発教育専門学校

せんがく便り

令和元年度
国際協力科
11月号

11月となりました。英語では「November」ですが、ラテン語の「9番目の月」という意味のようです。紀元前46年まで使われていた「ローマ暦」では、1年の始まりは3月だったようです。

暦だけでなく、私たち人間は自分たちの都合に合わせて、様々な「人工物」には改変を加えることができます。しかし、10月に立て続けに列島を襲い、大きな被害を与えた台風は、私たちの無力さを露呈させました。パスカルの至言「人間は考える葦である」が、「至言」として生き続ける様に、しなやかな考え方や生き方を、学生たちと模索していきたいと思えます。

- ★11月の行事予定★
- 2日(土) 代休日(11月9日分、9日は授業日となります)
 - 3日(日) 文化の日
 - 4日(月) 振替休日
 - 6日(水) 和地地区環境保全活動(13:15～雨天順延)
 - 7日(木) 職業適性検査結果説明会(15:15～16:45)
 - 10日(日) 湖東荘ふれあいフェスタ(12:00～野菜販売)
 - 13日(水) 視察研修(掛川市『鈴木農園』苺の大規模農園)
 - 16日(土) 第7回オープンキャンパス
 - 21日(木) 岡崎中学校生き方講座(9:30～13:30)
 - 22日(金) 湖東中学校地域ふれあい講座(13:30～15:00)
 - 23日(土) 勤労感謝の日
 - 24日(日) 豊田オイスカデー参加(希望者、於豊田スタジアム)
 - 30日(土) 休業日



★諸行事報告★

①稲刈り実習

10月7日(月)から、本年度の稲刈り実習が始まりました。上級生やオイスカ高校の卒業生以外は「初めて経験する」という学生も多かったのですが、みんな一生懸命に取り組んでいました。本校東側の水田だけでなく、早春に河津桜の咲き誇る、浜松市西区大山町の田んぼも稲刈りをしています。その後には、地元の方々が菜の花を育てますから、春先には、薄桃色と黄色の美しい景色が広がります。

「浜松市西区東大山桜祭り」に、足を延ばしてみても如何でしょうか。



②オイスカ高校 2 年生国際協力実習

10月17日（木）～18日（金）、隣接するオイスカ高校の2年生が実習を行いました。本校教頭や講師の先生による国際協力講座や英語の授業を受講して、実際的な知識を学ぶだけでなく、農場ではサツマイモの収穫や、稲刈りに勤しみました。感想を聞くと、英会話や農業実習が楽しくて、興味関心をもってくれたようです。



③技能実習生との交流

10月24日（木）の英語の時間に、フィリピンやマレーシアから日本の企業に実習に来ている皆さん（技能実習生）と交流する機会を持ちました。小グループでの自己紹介のあと、様々なゲームをしながら、学生たちは英語表現を、技能実習生の皆さんは日本語力を高めました。本当に、アクティブな楽しい時間を過ごしました。



④オイスカ生ジャック IN フルーツパーク

10月27日（日）に、浜松市や奥浜名湖観光協会の後援による「オイスカ生ジャック IN フルーツパーク」が開催され、「おもてなしの心」を表現するイベントを行いました。高校生は各部活動が主体となり、吹奏楽部や軽音楽部、ダンス部等は公演をし、サッカー部や野球部などの運動部はゲームイベントを行いました。専門学校は、私たちが育てた野菜と新米を販売し、来園されるお客様をもてなしました。袋詰め放題とした「サツマイモ」は大人気でした。

